

<<< フレキシ・スイッチング >>>

この製品にはフレキシ・スイッチ (Flexi-Switch®) 機能が搭載されています。電子リレー方式のトゥールバイパスで、踏み方の違いによって通常のラッチ式のスイッチとしても、モーメンタリースイッチ (アンラッチ式) としても使用可能です。

- ・ ラッチ方式のスイッチとしての使用の場合は、通常のエフェクターのスイッチの様にオンにしたい時に一回踏み、オフにしたい時にスイッチを再度一回踏み込んでください。
- ・ モーメンタリー方式のスイッチとしての使用の場合は、スイッチを踏み込んでいる間だけエフェクターがオンになり、一度スイッチを放すとオフになります。

電子リレー方式のスイッチを使用しておりますので、電源が供給されなければ入力された信号は出力されません。

<<< 電源 >>>

消費電流: 18 mA

この製品は9V、ACアダプターで2.1mmのセンターマイナスのアダプターで使用できます。デジチーチェインやトランス方式でないパワーアダプター等の使用ではノイズが乗る事が有りますので当社は推奨していません。また故障の原因になりますので9Vを超える電源は使用しないでください!

<<< 製品仕様 >>>

Hoof

入力インピーダンス: 130 kOhm / 出力インピーダンス: <10 kOhm

Tone Reaper

入力インピーダンス: 47 kOhm / 出力インピーダンス: <1 kOhm

Octave

入力インピーダンス: 160 kOhm / 出力インピーダンス: <10 kOhm

本体サイズ: 12.065cm x 14.351cm x 5.715cm

<<< 付属品 >>>

取扱説明書×1
保証書×1
安全上のご注意×1

製品の取扱に関するお問い合わせ先

お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口
営業時間: 月~金曜日 10:00~17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-056-808 (ナビダイヤル) または 053-533-5003
URL: <https://jp.yamaha.com/support/>
※都合により、電話番号、名称、営業時間など変更になる場合がございます。

修理に関するお問い合わせ先

ヤマハ修理ご相談センター
営業時間: 月~金曜日 10:00~17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-012-808 (ナビダイヤル) または 053-460-4830

輸入販売元

株式会社ヤマハミュージックジャパン LM営業部輸入商品課
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL: 03-5488-5445



www.earthquakerdevices.jp
©2020 EarthQuaker Devices LLC

Hoof Reaper®



説明書

このたびはアースクエイカーデバイスのフッフリーパー、2チャンネルファズを購入して頂きありがとうございます!ご使用の際はこの説明書を読んで頂けると音決めの際のノブのセッティング等、素早く対応できると思いますので是非お読みください。

フッフリーパーは当社で人気のフッフと、2010年に限定で発売され廃番のTone Reaper(トーンリーパー)を二つにまとめたファズです。しかもオクターブアップを独立して搭載、二つのファズの直列使用も可能で設定次第ではかなりの種類のファズの音色を得られます!

フッフリーパーは以下の組み合わせで使用でき、搭載されているフツスイッチで設定します(入力信号から、Hoof、Reaper、Octaveの順番で接続されており、順番の変更はできません)。

- ・ Hoof 単独
- ・ Reaper 単独
- ・ Octave 単独
- ・ Reaper + Octave
- ・ Hoof + Octave
- ・ Hoof + Reaper
- ・ Hoof + Reaper + Octave

Hoof

このファズで当社の名前が世界に広がりました!基本的には当たりの良い個体の緑のロシア製マフをモデルに開発されました。ゲルマニウムとシリコンのハイブリッドで、オリジナルのものよりタイトで切れの有るスムーズな音なので、バンド内、レコーディング使用時にオケに埋もれないながらもあの太いファズの音を得られます。Shiftの設定がフッフ使用時のコツになります。こちらは中域の調整になり、Toneの設定にも影響します。この二つの設定で得られる多彩なトーンコントロールがフッフの人気の秘密です!

Tone Reaper

こちらは既に廃番となっている3ノブ、トーンベンダー系のファズになります。こちらもゲルマニウムとシリコンのハイブリッドでどの年代のベンダー系のファズの音色も得られます!こちらも使える良い個体を色々研究して開発したものですので、現代の音楽シーンにも十分対応できる物になっております。

Octave

こちらは調整するノブ等はなく、フツスイッチを押すとオクターブ上の音が足されます。回路上二つのファズの後に付いており単体でも使用可能です。こちらは当社のTentacle (テンタクル) アナログオクターブアップと同じ物になります。

<<< コントロール >>>



Hoof

- 1 Level:** Hoof側の出力の設定。
- 2 Fuzz:** ファズの量の設定。ファズの量が多くなるにつれてサステインも長くなります。
- 3 Tone:** トーンの設定。左に回すと低音が強調され、右に回すと高音が強調されます。
- 4 Shift:** 中域の設定。ノブを右に回すとオリジナルのマフの様な音色で中域が削れ、左に回すともっと現代的な中域の出た音色になります。

Tone Reaper

- 5 Level:** Tone Reaper側の出力の設定。
- 6 Fuzz:** ファズの量の設定。ファズの量が多くなるにつれてサステインも長くなります。
- 7 Tone:** トーンの設定。左に回すと低音が強調され、右に回すと高音が強調されます。